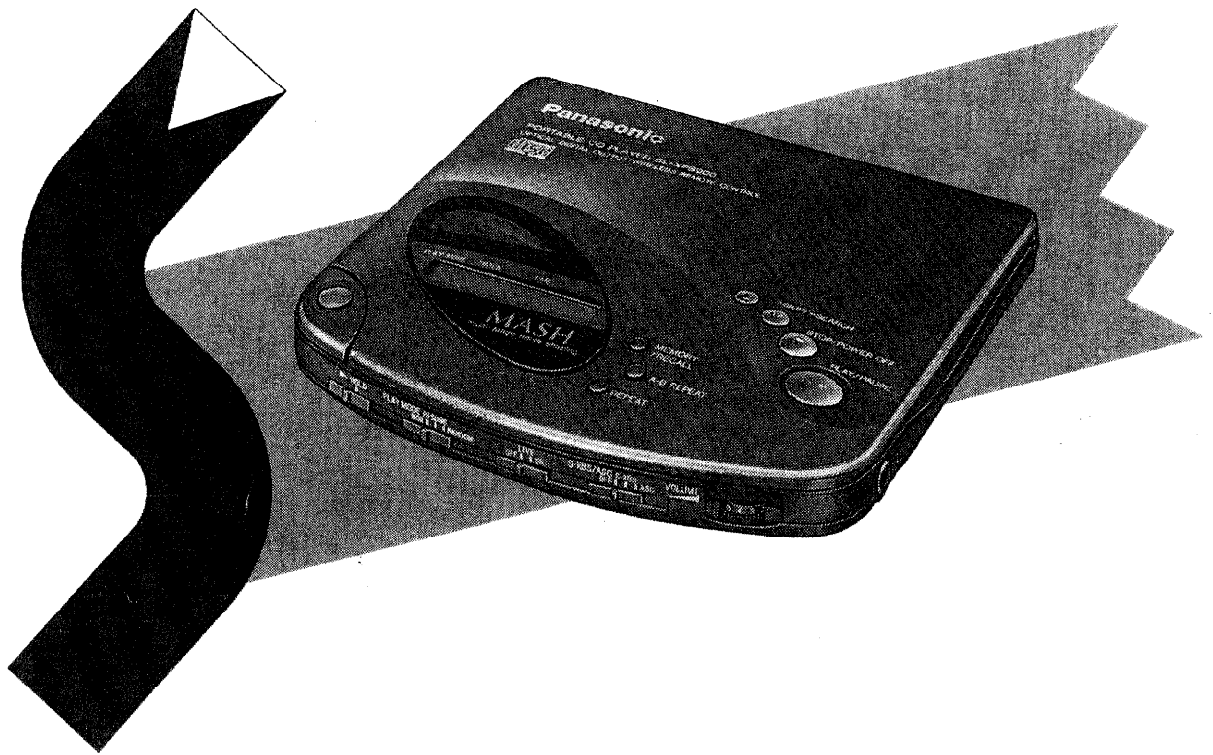


Panasonic

ポータブルCDプレーヤ

品番 **SL-XPS900**
取扱説明書



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

保証書別添

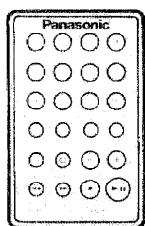
上手に使って上手に節電

- 取扱説明書と保証書は、よくお読み
のうえ、大切に保管してください。
- 保証書は必ず「販売店名・購入日」
などの記入を確かめて、販売店から
お受取りください。

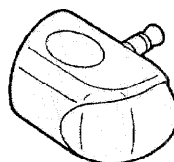
このたびは、パナソニック ポータブルCDプレーヤSL-XPS900を
お求めいただきまして、まことにありがとうございました。

付属品

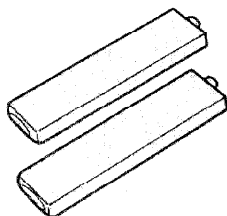
専用リモコン…………… |



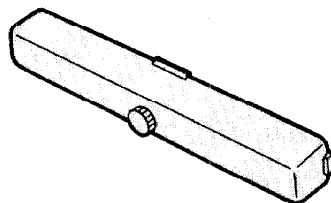
専用リモコン受光部…………… |



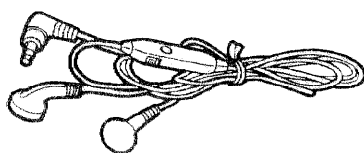
専用充電電池…………… 2



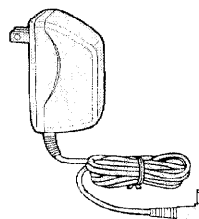
乾電池ケース…………… |



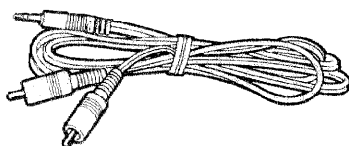
ステレオインサイドホン…………… |



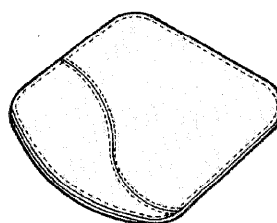
専用ACアダプタ…………… |



ラインコード…………… |



キャリングケース…………… |



リチウム電池…………… |



目次

各部のなまえ	4
電源について	8
リモコン操作の準備	13
演奏の種類について	14
操作する前に必ずお読みください!!	16
演奏する前の基本操作	17
演奏を楽しむ	18
便利な使いかた	31
お手入れ	35
使用上のご注意	36
故障!? と思う前に	38
アフターサービス	39
定格	裏表紙

準
備

操
作

注
意
／
そ
の
他

各部のなまえ

メモリー リコール
MEMORY/RECALL
(予約/呼出し)キー

リピート
A-B REPEAT
(A-B間くり返し)キー

リピート
REPEAT
(くり返し)キー

オープン
OPEN
(ディスクホルダふた
開け)ボタン


※ ホールド
HOLD (保持)
スイッチ

プレイ モード
PLAY MODE
(演奏モード)セレクト

ライブ
LIVEスイッチ

S-XBS (重低音) /
アキシティブサウンドコントロール
A S Cセレクト

ヘッドホン専用
ボリューム
VOLUME (音量)
つまみ

 (ヘッドホン)
端子

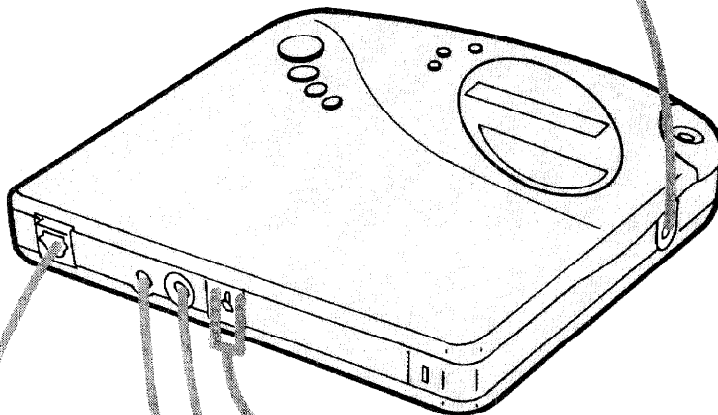
※操作する前には、必ず^{ホールド}HOLD状態を解除してください。解除しないとディスクホルダが開きません。また、電源も入りません。(詳しくは **P16** をご覧ください。)

スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH
 (とび越し/早送り)キー

リモート センサー
REMOTE SENSOR
 (リモコン受光部)端子

ストップ パワー オフ
STOP/POWER OFF
 (停止/電源切)キー

プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE
 (演奏/一時停止)キー



電池ケース
 ふた(底面)

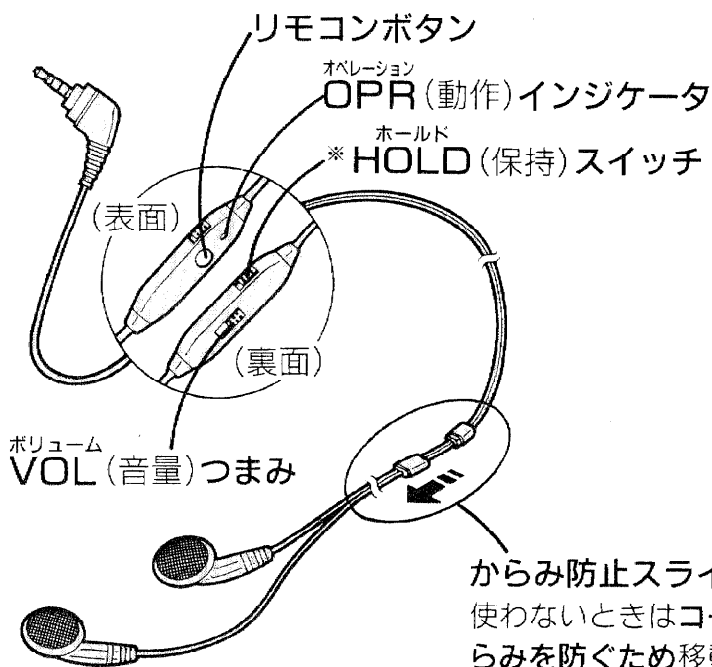
乾電池ケース用
 接続端子

DC IN (外部電源) 端子
 (4.5V)

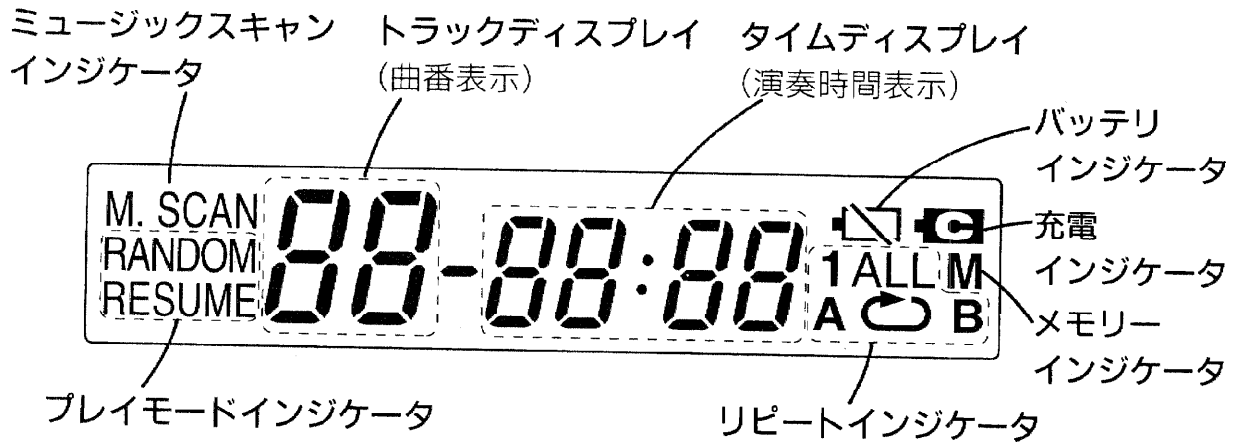
オプティカル デジタル アウト
OPT DIGITAL OUT 端子

ライン アウト
LINE OUT (外部機器) 端子

ステレオインサイドホン

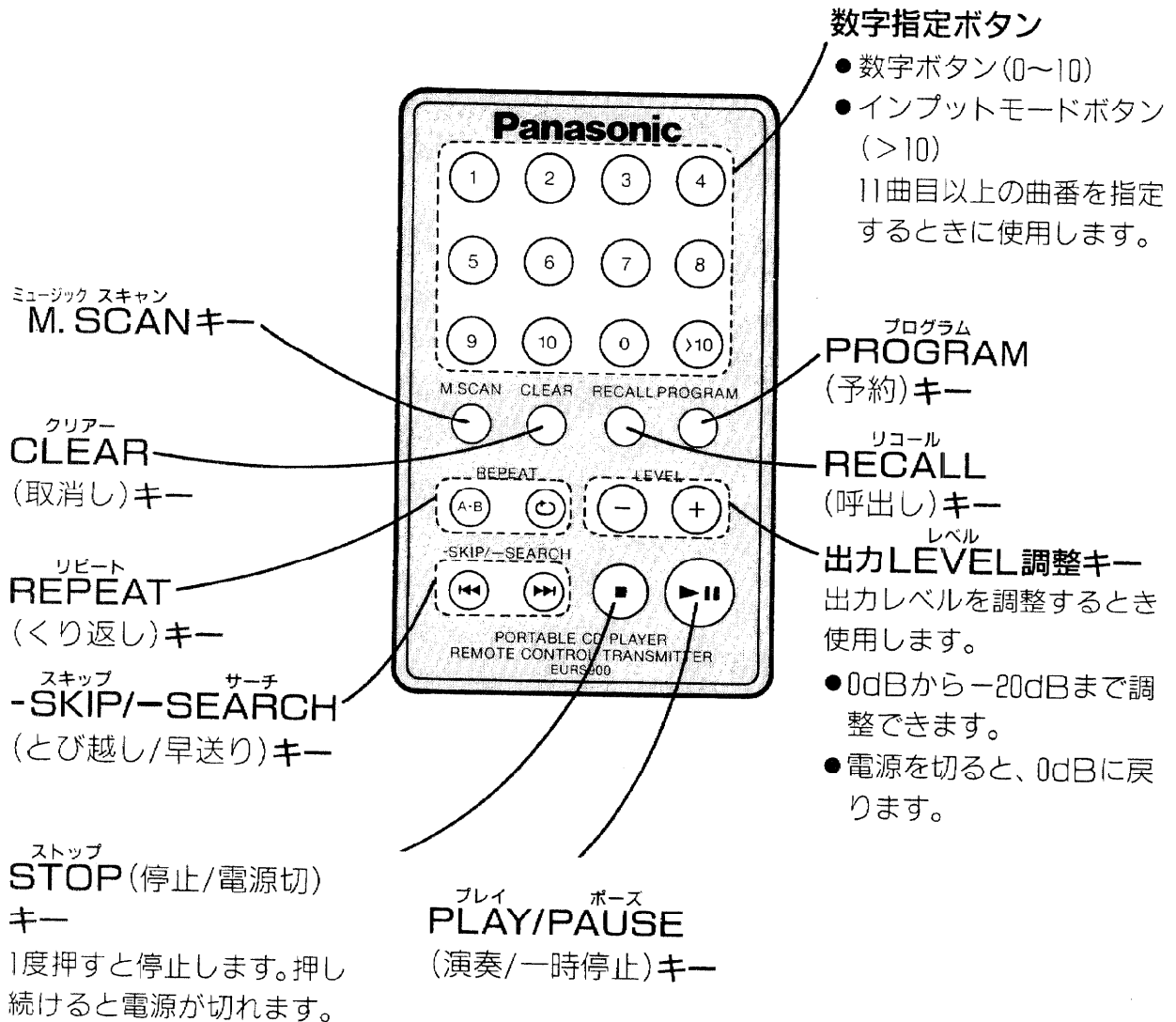


ディスプレイ



カーアダプタ・ACアダプタで使用すると、ディスプレイにバックライトがつきます。

リモコン



本体の電源に充電電池や乾電池を使用している場合は、本体のPLAYキーを押してから使用してください。電源が切れている状態でのリモコン操作はできません。

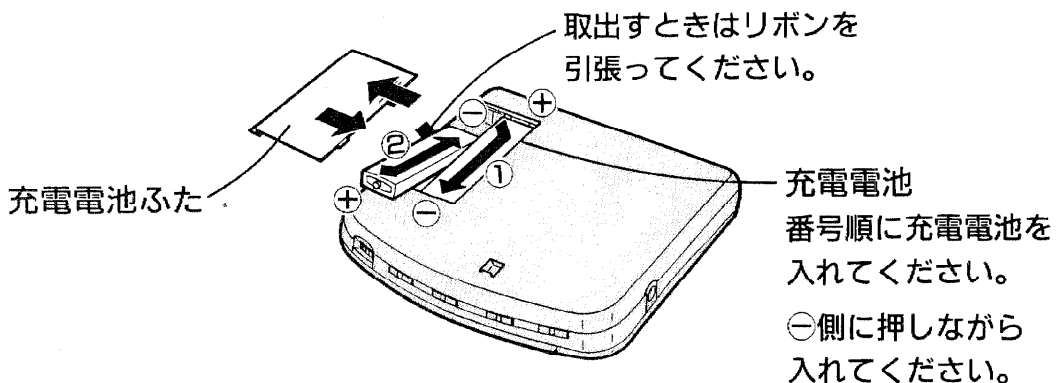
電源について

本機は、充電電池、ACアダプタ、乾電池、カーアダプタの4種類の電源で使用することができます。

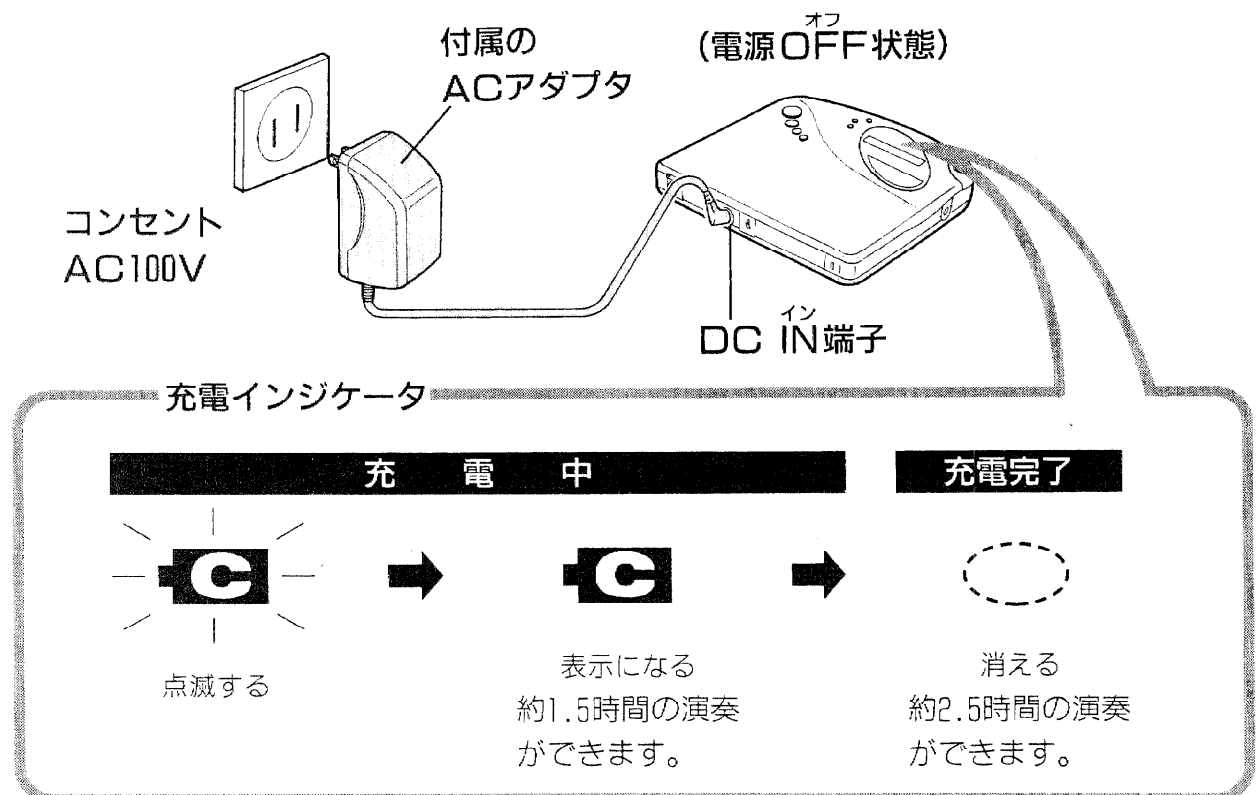
充電電池で使うには

初めて使うときや長期間使わなかったときは、必ず充電してください。
本機は、約1時間充電すると常温で約1.5時間、約3時間のフル充電をすると約2.5時間の演奏ができる2段階充電方式を採用しています。

1 充電電池を入れる。

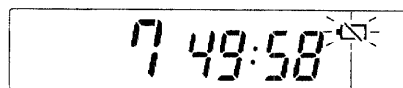


2 ACアダプタを接続する。



充電電池が消耗すると

バッテリーインジケータが点滅を始め、自動的に電源が切れますので、改めて充電してください。

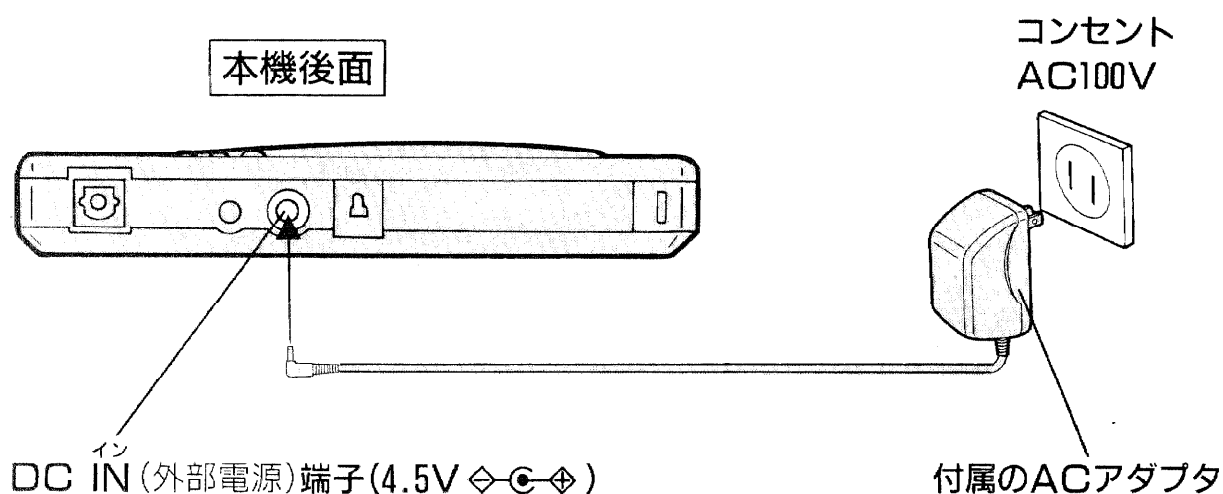


バッテリーインジケータ

- 充電電池は約300回充電できます。
 - 充電は0°～40°Cの範囲で行なってください。
 - 充電中に演奏することもできます。
(充電時間は通常より長くかかります。)
- カーアダプタを使って自動車内で充電することもできます。 **P 34**

ACアダプタで使うには

付属のACアダプタを接続します。



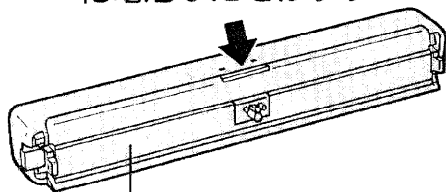
- 必ず付属のACアダプタを接続してください。
- 長時間ACアダプタで使用するときは、電池寿命や漏液防止のため電池は取出しておいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
(本機側で電源を切っただけではACアダプタが約1.5Wの電力を消費しています。)

乾電池で使うには

単三形アルカリ乾電池（LR6）を入れて、常温で約7時間の演奏ができます。

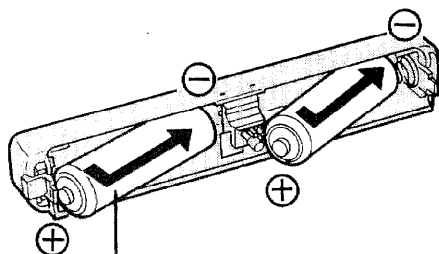
1

乾電池ふたをはずす



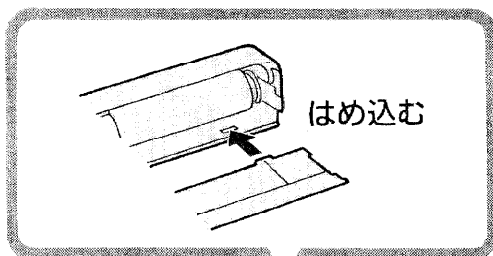
乾電池ふた

2

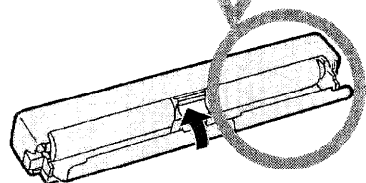


単三形乾電池

3

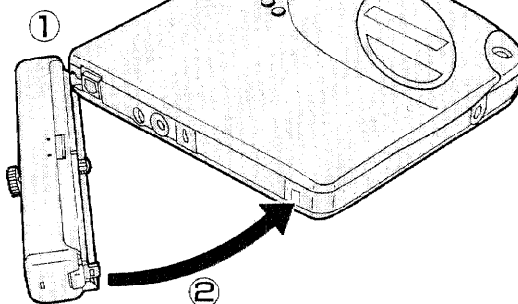


はめ込む

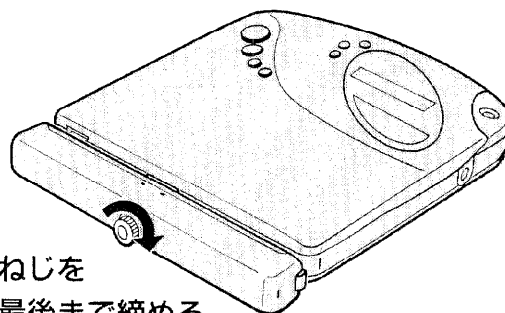


乾電池ふたを
閉める

4

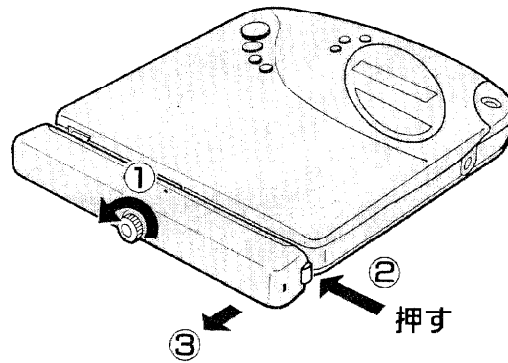


5

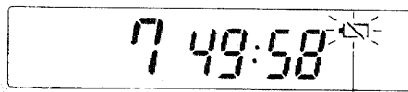


ねじを
最後まで締める

取りはずしかた



- バッテリーインジケータは約 $\frac{1}{2}$ の消耗度で点滅を始めます。



バッテリーインジケータ

- 乾電池ケースに充電電池を入れても充電はできません。

ご注意

乾電池ケースをポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶときは、乾電池を取出してください。内部の金属小物（装飾品・ネックレスなど）とショートし発熱するおそれがあります。

長時間お使いいただくには

充電電池と乾電池の両方を本体に取付けてください。



- 付属充電電池（フル充電時）とPanasonicアルカリ乾電池の併用で約10時間の再生ができます。

カーアダプタで使うには

必ず別売りの専用カーアダプタ（SH-CDC9）をご使用ください。

（詳しくは、カーアダプタの取扱説明書をご参照ください。）

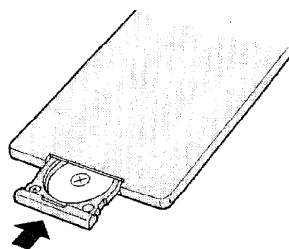
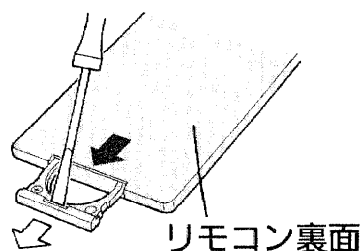
ご注意

- 充電電池の電極部には金属物が触れないようにしてください。ショートすると危険です。
- 使用時間が著しく短くなった場合は充電電池の寿命です。新しい充電電池（RP-BP61）をお求めください。
- 充電中、ACアダプタと充電電池は少し熱を持ちますが異常ではありません。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電をしても通常の使用時間より短いことがあります。何回か充・放電すると通常の状態に戻ります。
- 付属のACアダプタと別売りの専用カーアダプタ（SH-CDC9）の電源極性は、（EIAJ規格・極性統一プラグ付き）です。市販のものには極性が逆（）のものがいますので、必ず専用のアダプタをご使用ください。
- 異種の電池や新旧電池は混用しないでください。
- 万一、電池の破損により電解液が肌や衣類についた場合、すぐに多量の水で洗い流してください。
- 乾電池ケースの変形や乾電池の漏液を防ぐため、長時間直射日光の当たる場所や自動車内に放置しないでください。

リモコン操作の準備

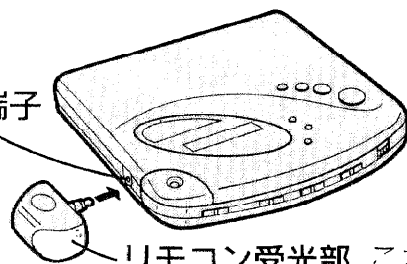
リモコンにリチウム電池を入れる

- 1 ドライバーを使って、電池ふたを開ける。
- 2 リチウム電池を入れる。
● ⊕ を上側にする。
- 3 電池ふたを閉める。



リモコン受光部を本機に取り付ける

リモート
REMOTE
センサー
SENSOR 端子

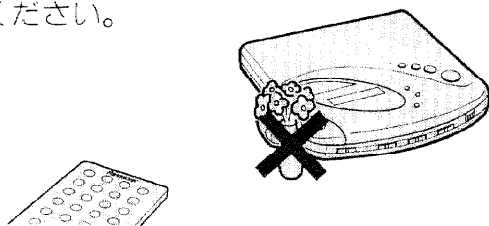


- リモコン受光部は図のように本機に取り付けます。
- リモコン受光部は、本機専用です。

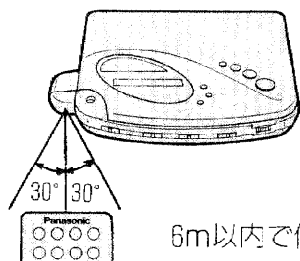
リモコン受光部 こちら側から受信します。

ご注意

- 本機とリモコンの間に障害物は置かないでください。

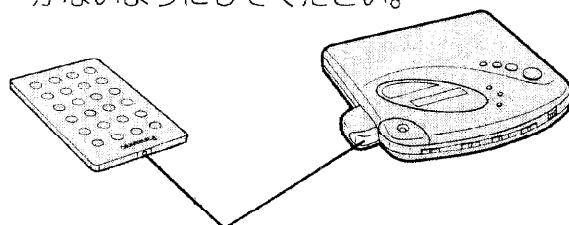


- 受光部から6m以内で使用してください。



リモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光があたると、動作しない場合があります。その場合は、リモコン受光部を後ろ向きに取り付けてください。

- リモコン受光部や発信部に、ほこりがつかないようにしてください。



- 直射日光の当たる場所や自動車内に放置しないでください。

リチウム電池は、お子様が飲み込んだりしないようご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

— 治療方法のお問い合わせ先 —

財団法人 日本中毒情報センター

● 筑波中毒110番 (0298)52-9999

● 大阪中毒110番 (06) 451-9999

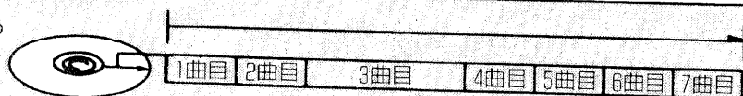
— 24時間体制 —

演奏の種類について

まず、P16 ~ P19の基本の操作を行ってください。

1 基本演奏(ノーマルプレイ) P18

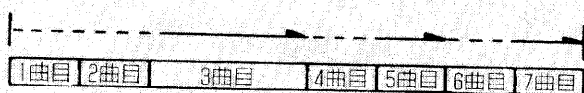
一曲目から全曲演奏します。



2 プログラムプレイ P20

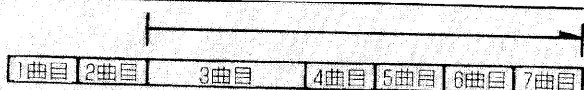
予約した曲だけを予約順に演奏します。

(最大24曲まで予約できます。)



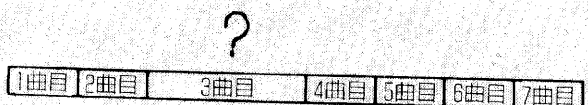
3 ダイレクトアクセスプレイ P23 (リモコン操作のみ)

お好みの曲から演奏します。



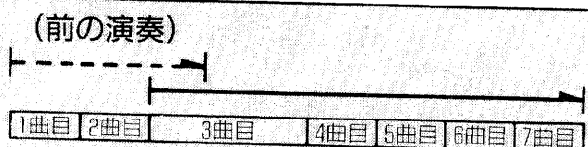
4 ランダムプレイ P24

ディスクの曲順を変えて全曲演奏します。演奏するたびに曲順が違います。



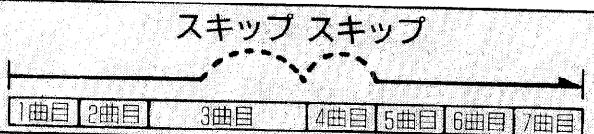
5 リジュームプレイ P25

止めた曲の頭から演奏を始めます。



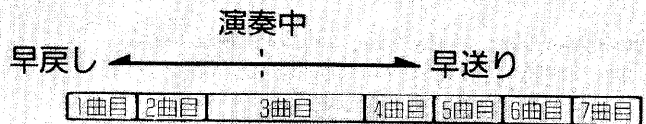
6 スキッププレイ P26

聞きたい曲の頭へとび越します。



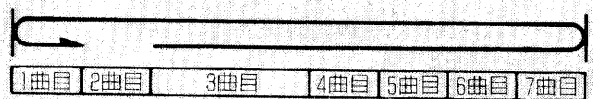
7 サーチプレイ P27

演奏音(演奏中の約1/4の音量)を聞きながら、お好きな位置を探せます。



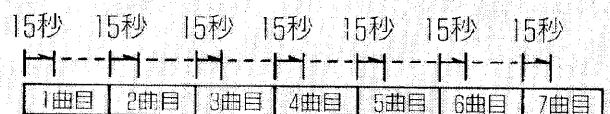
8 リピートプレイ P28

1曲、全曲または予約した曲・部分だけをくり返し演奏します。



9 ミュージックスキャンプレイ P30 (リモコン操作のみ)

全曲のイントロ部分だけを演奏します。好きな曲を選んで聞くとときに便利です。



操作する前に必ずお読みください!!

ホールド
HOLDスイッチは、誤操作を防ぐためのスイッチです。“ホールドHOLD”位置にすると、操作キーに誤って触れてもすべてのキーは働きません。

操作する前には

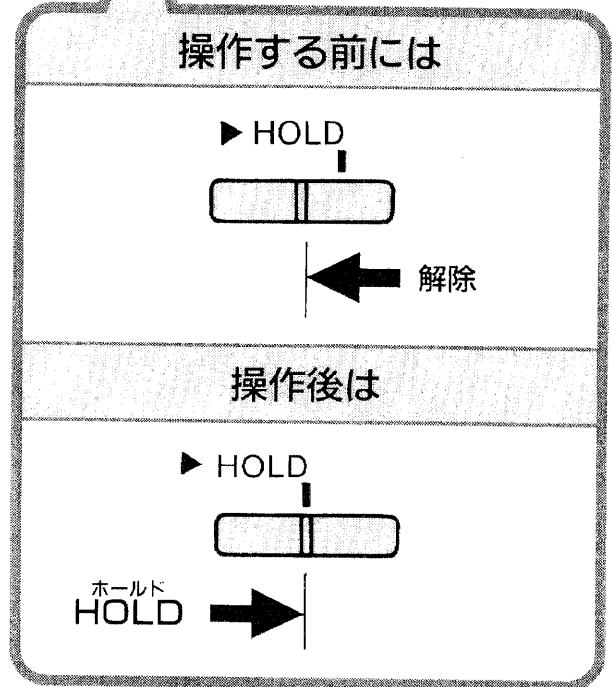
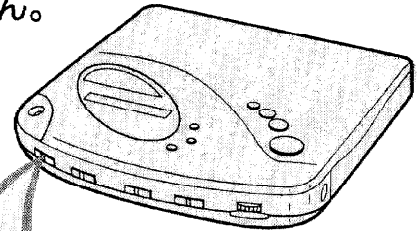
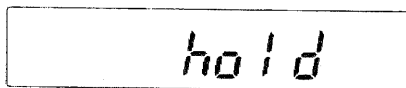
ホールド
必ずHOLDを解除してください。

操作後は

誤操作や誤操作による電池の消耗を防ぐために、ホールドHOLD状態にしておくことをおすすめします。

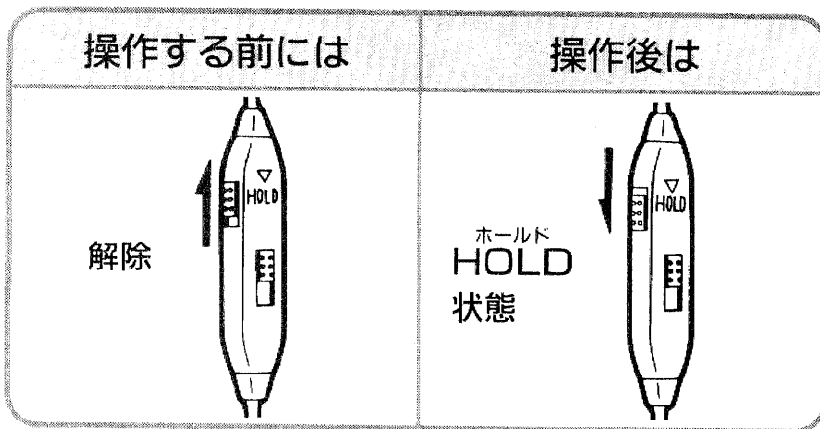
ホールド
HOLD状態の場合は

- ディスクホルダーを開けたり、ポータブルCD本体を操作することができません。また、電源も入りません。
- 操作キーを押すと、ディスプレイに“hold”インジケータが表示されます。ホールド
HOLDを解除してから操作してください。



ステレオインサイドホンをお使いになる場合

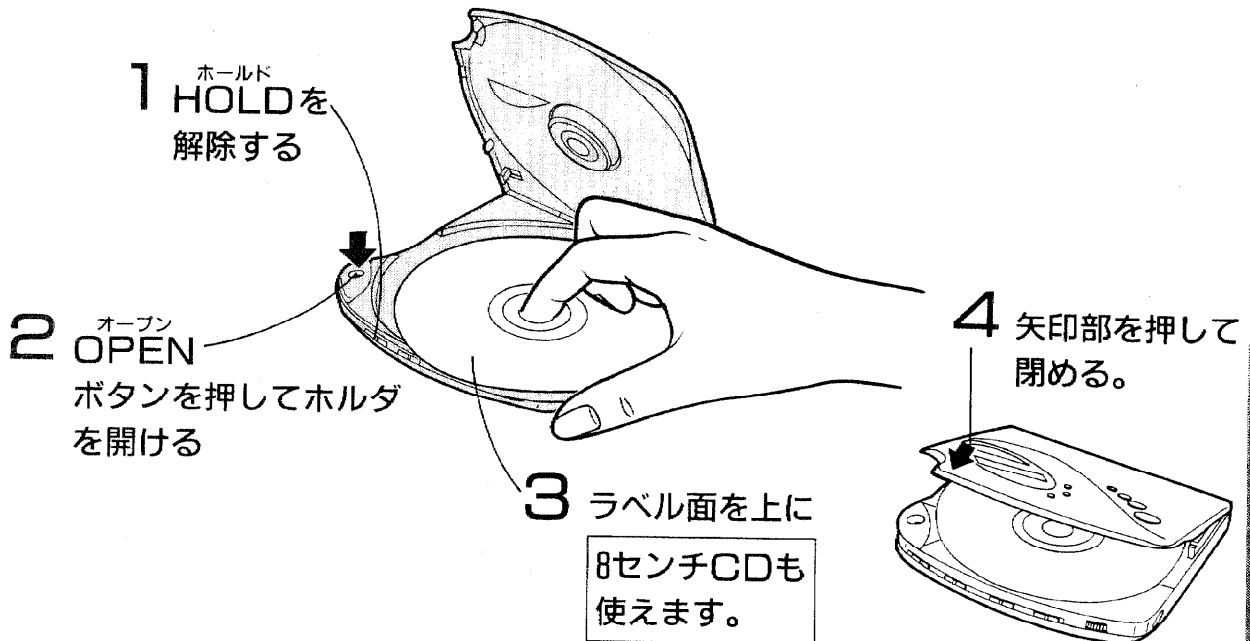
操作する前にはリモコンのホールドHOLD状態を解除してください。



リモコン操作は、本体のホールドHOLD状態に関係なく操作できます。
リモコンをホールドHOLD状態にしても、本体はホールドHOLD状態になりません。

演奏する前の基本操作

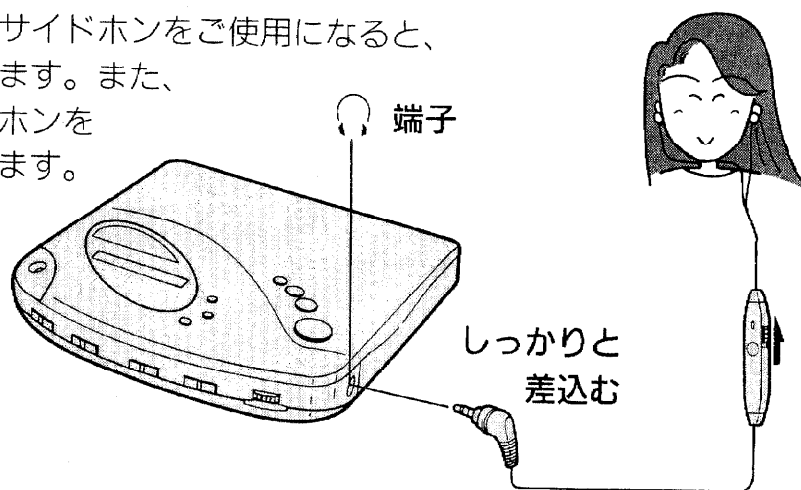
ディスクを入れる



- 演奏中にはディスクホルダを開けないでください。^{ストップ} STOP/^{パワー} POWER ^{オフ} OFFキーを押し、ディスクの回転が止まってからディスクホルダを開けてください。

ステレオヘッドホンを接続する

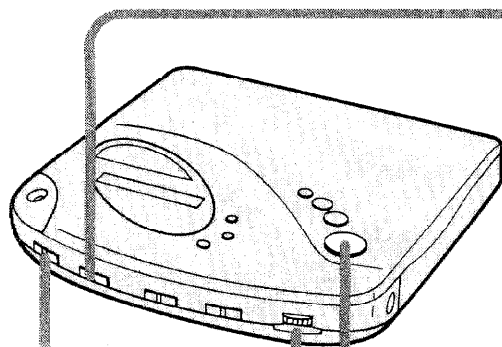
付属のステレオインサイドホンをご使用になると、リモコン操作ができます。また、ミニプラグのヘッドホンを使用することもできます。



- ステレオインサイドホンのリモコン操作については、**P 32** をご覧ください。
- オーディオシステムで聞くには、付属の^{ライン} LINE ^{アウト} アウトコードを使って本機後面の LINE OUT端子とアンプを接続してください。(**P 31**)

演奏を楽しむ

1 基本演奏(ノーマルプレイ)



1 ^{ノーマル} “NOR”モードにする。

PLAY MODE RESUME
NOR | | RANDOM



← ノーマル
NOR

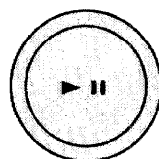
2 ^{ホールド} HOLDを解除する。

▶ HOLD



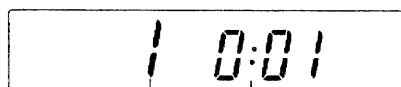
3 演奏を始める

PLAY/PAUSE



押す

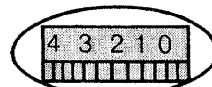
プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE



曲番 1曲ごとの演奏時間

4 音量を調整する

VOLUME

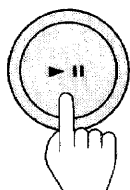


- オーディオシステムで聞くと
きは接続したアンプで音量を
調整します。

- 全曲の演奏が終ると自動停止します。

一時停止するには

演奏中に



押す

プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

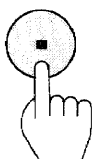


(点滅)

- もう一度押すと、演奏を再開します。

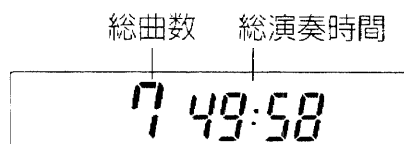
演奏を止めるには

演奏中に



押す

ストップ パワー オフ
STOP/POWER OFF



- ディスクの総曲数と総演奏時間を表示します。(停止状態)

- もう一度押すと、電源が切れます。

- プログラムプレイなどの前に、あらかじめ停止状態にするには、演奏が始まってから
ストップ パワー オフ
STOP/POWER OFFキーを押してください。

オートパワーオフ機能

停止状態や一時停止状態で約4分間放置すると、充電電池などの消耗を避けるため、自動的に電源が切れます。

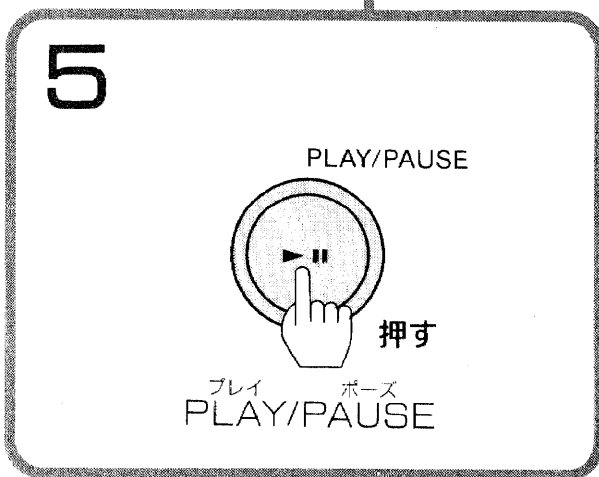
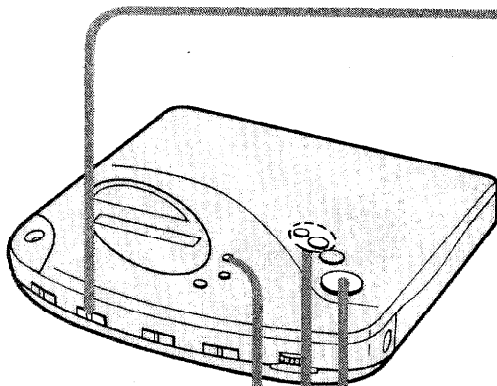
② プログラムプレイ(予約演奏)

最大24曲まで予約できます。

たとえば、3曲目→5曲目→1曲目の順に演奏するには…

ポータブルCD本体を使って操作するとき

ホールドを解除してから
操作してください。



- 予約した順に演奏し、予約曲の演奏がすべて終わると自動停止します。

1 ノーマル “NOR”モードにする
PLAY MODE RESUME
NOR ||| RANDOM
ノーマル NOR

2 停止状態 (P19) で
-SKIP/-SEARCH
3回押す
3

3 MEMORY/RECALL
押す
3 -- 01 M
曲番 予約順 メモリーインジケータ

4 予約が完了するまで
手順2・3をくり返す。
ストップ パワー オフ
● STOP/POWER OFF
キーを押すと予約をすべて取消し、改めて選曲できます。

演奏を楽しむ

同じ曲を続けて予約するには

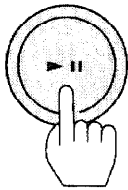
選曲後



続けて押す
メモリー
MEMORY
リコール
/RECALL

プログラムプレイを一時停止するには

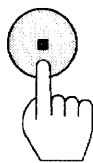
演奏中に



押す
プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

- もう一度押すと、演奏を再開します。

予約した全曲を取り消すには



押す
ストップ パワー オフ
STOP/POWER OFF

予約曲が24曲をこえると



フルマーク

これ以上予約できないことを表示します。

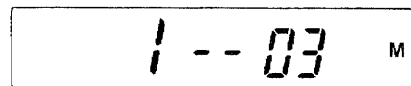
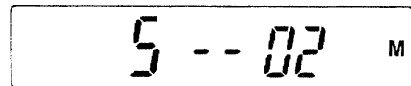
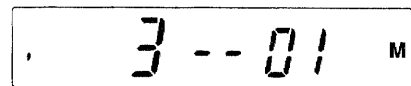
予約内容を確認するには

演奏中に



押す
メモリー
MEMORY
リコール
/RECALL

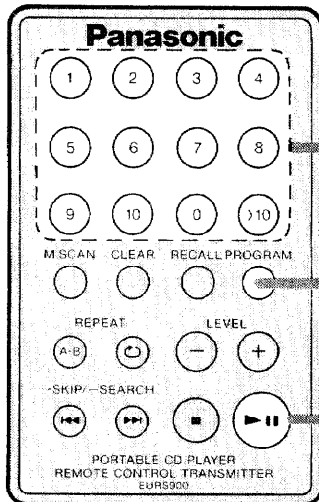
予約した曲が順に表示されます。



元の表示に戻る

リモコンを使って操作するとき

リモコン受光部をREMOTE SENSOR
ジャックに接続してから操作してくださ
い。



予約内容を確認するには



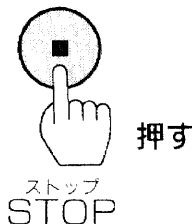
最後に予約した曲から取り消すには

停止状態で

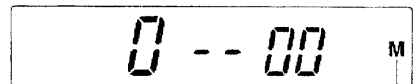


- 押すたびに1曲ずつ取り消されます。

予約した全曲を取り消すには

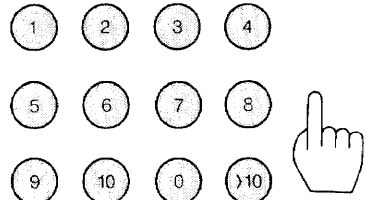


1 停止状態 (P19) で



メモリーインジケータ

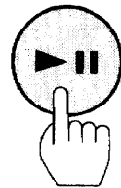
2 希望の曲番を 選びます。(P23)



曲番 予約順

押した順に予約されます。

3 押す



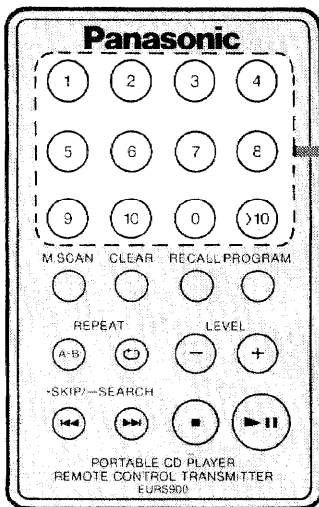
プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

- 予約した順に演奏し、予約曲の演奏がすべて終わると自動停止します。

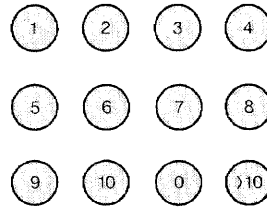
- プログラム PROGRAM ボタンをもう1度押すと、プログラムプレイは解除されます。(演奏中に押した場合は、そのとき演奏中の曲からの基本演奏に戻ります。)

3 ダイレクトアクセスプレイ (お好みの曲から演奏する)

リモコンでのみ可能な操作です。
リモコン受光部をREMOTE SENSOR
ジャックに接続してから操作してください。



曲番を指定する



指定した曲から演奏が始まり、そのディスクの最後まで自動的に演奏します。

11以降の曲番を指定するときは、次のようにしてください。

例1 曲番11を指定するとき



例2 曲番20を指定するとき



例3 曲番32を指定するとき

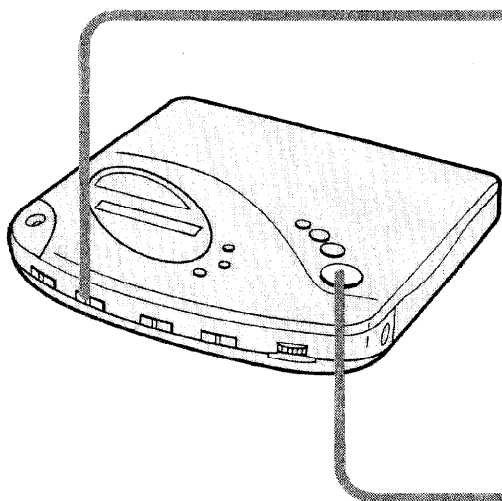


- プログラムプレイ中に曲番を指定すると、プログラム追加になります。

4 ランダムプレイ

(曲順をランダム〈無作為〉に演奏)

同じディスクでも、曲順を変えて聞くと違った気分で楽しめます。



ホールドを解除してから操作してください。

1 停止状態 (P19) で

PLAY MODE RESUME
NOR   RANDOM

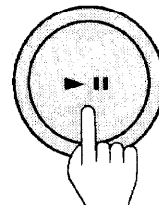
ランダム
RANDOM →

RANDOM 7:49:58

ランダムインジケータ

2


PLAY/PAUSE



押す

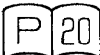
プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

全曲を1回ずつ演奏し終ると、自動停止します。

- 停止状態で  キーを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)

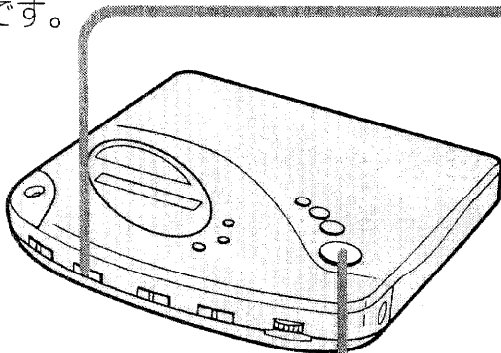
ご注意

ランダム
"RANDOM" モードでプログラムプレイ

 はできません。

5 リジュームプレイ
(止めた曲の頭から続けて演奏)

車の中で演奏するときなど、電源が切れても前に聞いていた曲から始まるので便利です。



3 **PLAY/PAUSE**

押す

プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

RESUME **5** **0:01** ALL

5曲目から始まる オールリピートインジケータ

自動的にオールリピート機能 **P 28** が働き、くり返し演奏になります。

- 電源を切らずにリジュームプレイをすることもできます。(オートリピートは動きません。)

ホールドを解除してから操作してください。

1 停止状態 (**P 19**) で

PLAY MODE RESUME
NOR **||** RANDOM

リジューム
RESUME →

RESUME **7 49:58**

リジュームインジケータ

2 **PLAY/PAUSE**

押す

プレイ ポーズ
PLAY/PAUSE

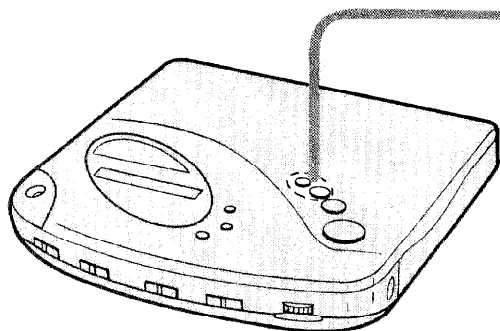
1曲目から演奏が始まる。

例えば、5曲目の途中で演奏を止めて電源を切る。

- 曲の終り近くで停止したとき、次の曲から演奏が始まる場合があります。
- ディスクを交換すると、光ピックアップの位置を記憶しているため、途中の曲から演奏が始まります。

6 スキッププレイ(とび越し演奏)

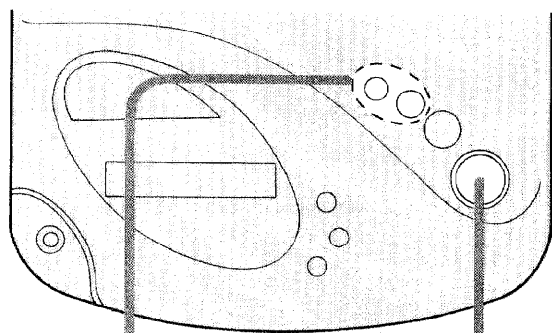
ホールドを解除してから
操作してください。



お好みの曲から演奏するには

あらかじめ停止状態 (P19) でスキップし、演奏を始めます。

たとえば3曲目から演奏するには

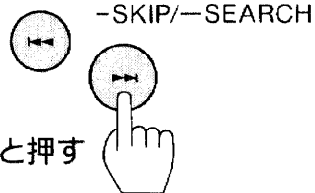


1 3回押す
スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH

2 押す
プレイ ホース
PLAY/PAUSE

前進してとび越すには

演奏中に



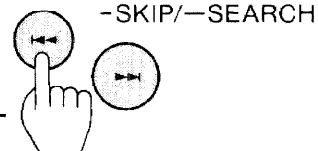
ポンと押す

スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH

押した回数だけとび越します。

後退してとび越すには

演奏中に



ポンと押す

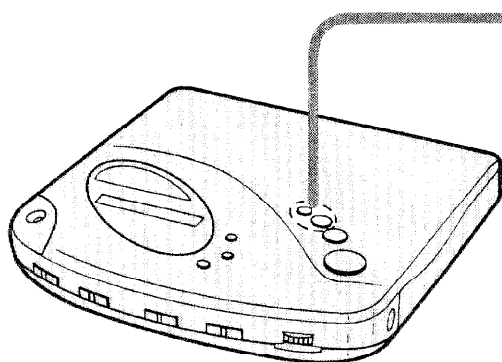
スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH

- 1回押すと、演奏中の曲の頭出しをします。
- さらに続けて押すと、押した回数だけとび越して演奏します。

- プログラムプレイ中は、予約された曲の順序で前後にとび越します。

7 サーチプレイ(早送り・早戻し)

ホールドを解除してから
操作してください。



早送りするには

演奏中に



スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH

お好みの位置で指を離してください。

早戻しするには

演奏中に



スキップ サーチ
-SKIP/-SEARCH

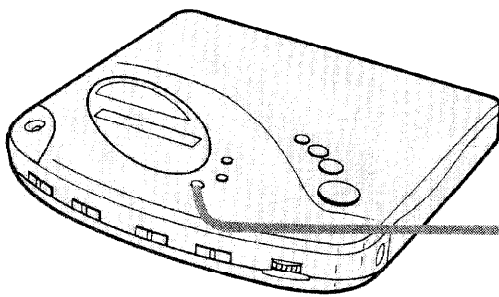
お好みの位置で指を離してください。

- 初めはゆっくり、押続けると早く移動します。
- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラックリピートプレイ中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

8 リピートプレイ

(くり返し演奏)

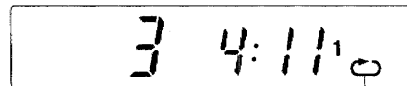
ホールドを解除してから
操作してください。



演奏中の曲をくり返す
(1トラックリピート)



リピート
REPEAT



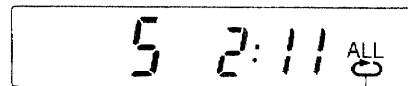
1トラックリピートインジケータ

- さらに2度押すと、1トラックリピートプレイは解除され、通常の演奏に戻ります。

全曲をくり返す
(オールリピート)



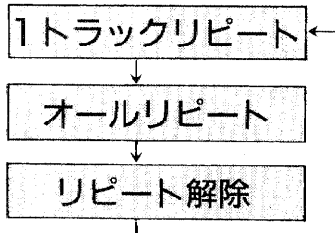
リピート
REPEAT



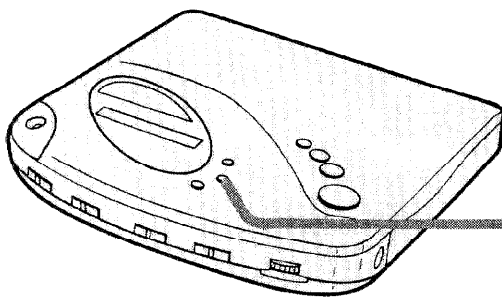
オールリピートインジケータ

- もう1度押すと、オールリピートプレイは解除され、通常の演奏に戻ります。
- プログラムプレイ中は、予約した曲だけをくり返します。

- リピートボタンを押すたびに



と変わります。

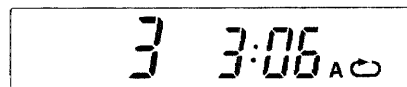


聞きたい部分をくり返す
(A-Bリピートプレイ)

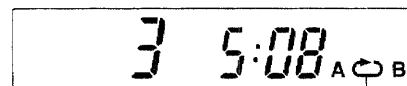
1 リピートを始めたいところ(A点)で押す。



リピート
A-B REPEAT



2 リピートを終えたいところ(B点)で押す。
A-B間のくり返し演奏が始まります。



A-Bリピートインジケータ

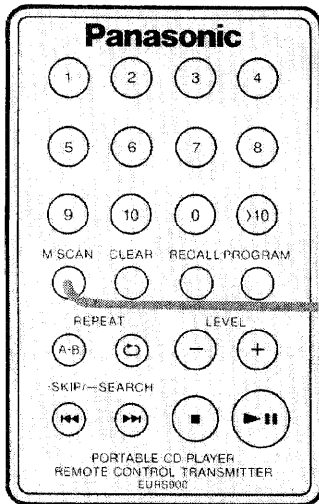
- もう一度押すと取消されます。
ストップ パワー オフ
- STOP/POWER OFFキーで演奏を止めたときも取消されます。

- プログラムプレイ・ランダムプレイ中は、A-Bリピートプレイはできません。

9 ミュージックスキャンプレイ

各曲のイントロ（始めの部分）を約15秒づつ演奏しますので、聞きたい曲を選ぶときに便利です。全曲のイントロ部分の演奏が終わると、1曲目からの演奏が始まります。

リモコン受光部をREMOTE SENSOR ジャックに接続してから操作してください。



押す

ミュージック スキャン
M. SCAN

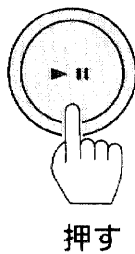
ミュージックスキャン
インジケータ

M. SCAN 1 0:01

1曲目からイントロ部分の演奏が始まります。

基本演奏に戻すには

例えば3曲目イントロ部分を演奏中に



M. SCAN 3 0:05

消える

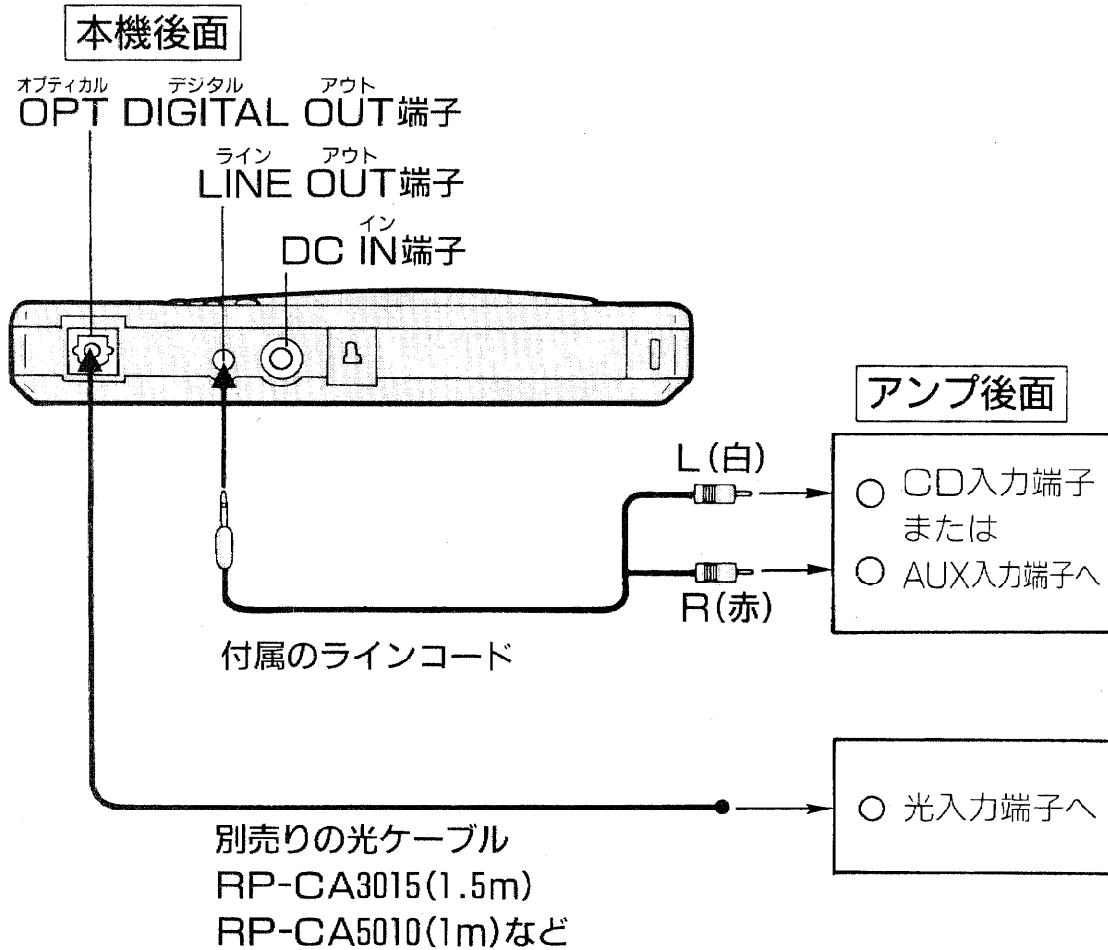
3 0:06

基本演奏にもどり、演奏中の曲がそのままながれます。

- ランダムプレイ中は、ランダムにミュージックスキャンします。全曲のイントロ部分の演奏が終わるとランダムプレイが始まります。（演奏の順序は、ミュージックスキャンのときと異なります。）
- プログラムプレイ中は、予約した曲のイントロを演奏します。イントロ部分の演奏が終わるとプログラムプレイが始まります。

便利な使いかた

ご家庭のオーディオシステムで聞くには

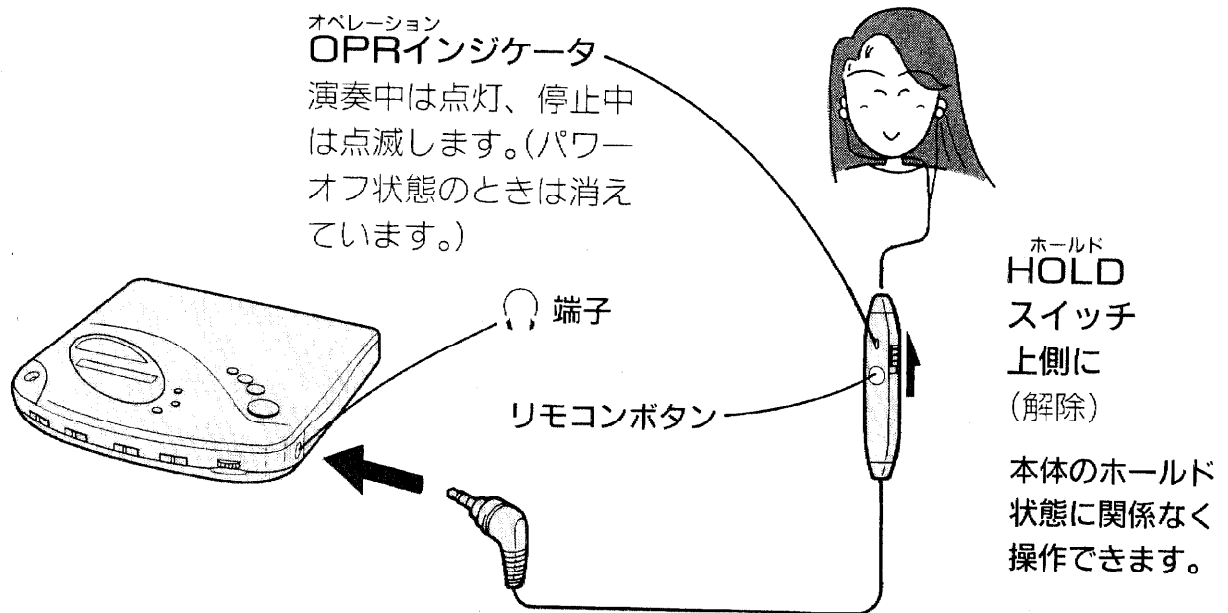


光入力端子付のアンプなどに接続します。
この端子には防塵キャップを差し込んでい
ます。接続するときのみ取り外してくださ
い。

- DC IN^{イン}端子に付属のACアダプタを接続してください。本体の電源が充電電池や乾電池の場合は光ケーブルは、使用できません。
- アンプの電源を切ってから接続してください。
- アンプのプレーヤ(PHONO)端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A、別売り) をお求めください。

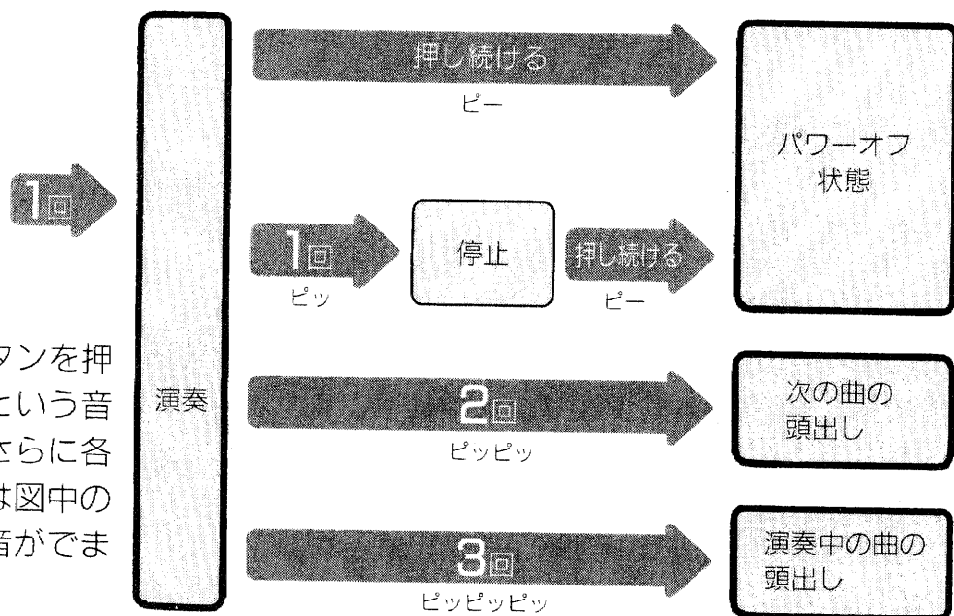
ステレオインサイドホンで聞くには

リモコンボタンを押す回数や押しかたによって、動作を切換えることができます。
音量調整ができます。(本体のVOLUMEつまみは^{ボリューム}“5~7”位置にしてください。)



リモコンボタンを使って操作するには

(2回または3回と押しときは、できるだけ等間隔で押してください。)



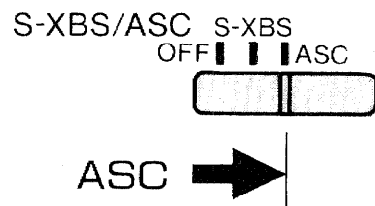
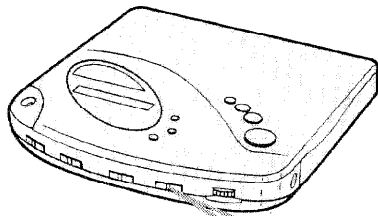
リモコンボタンを押すと“ピッ”という音がします。さらに各操作の後には図中のような確認音がでます。

● 3回押しを2回続けて行くと、前の曲の頭出しができます。

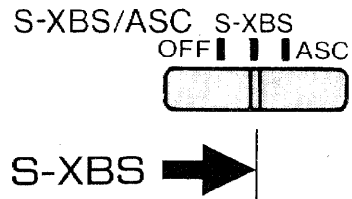
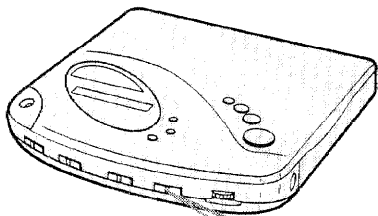
音質を変えて楽しむには(ヘッドホン使用時のみ)

電車内で聞くには

“ASC (Amenity Sound Control)”^{アメニティ サウンド コントロール}位置にすると、騒がしい電車内で、より自然な音質を楽しむことができます。また、周囲の人に迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聴き疲れも軽減します。



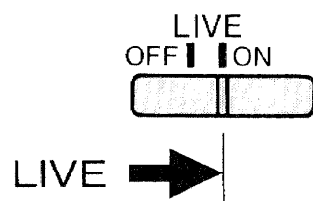
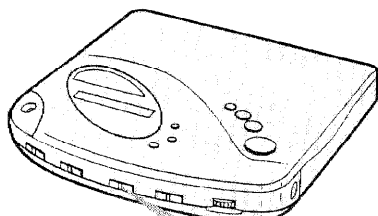
迫力ある重低音で聞くには



ライブ音楽を聞いているような臨場感を楽しむには

ボーカル中心の音楽が効果的です。

ライブステージで歌っているのを聞いているようなつやのあるボーカルと、ホールにいるような残響音の広がりを楽しむことができます。



カーオーディオで聞くには

別売りのカーキットを使うと、車の中でCD演奏を楽しむことができます。

購入していただくもの

■CDカーステレオカセットアダプタ (SH-CDM5)

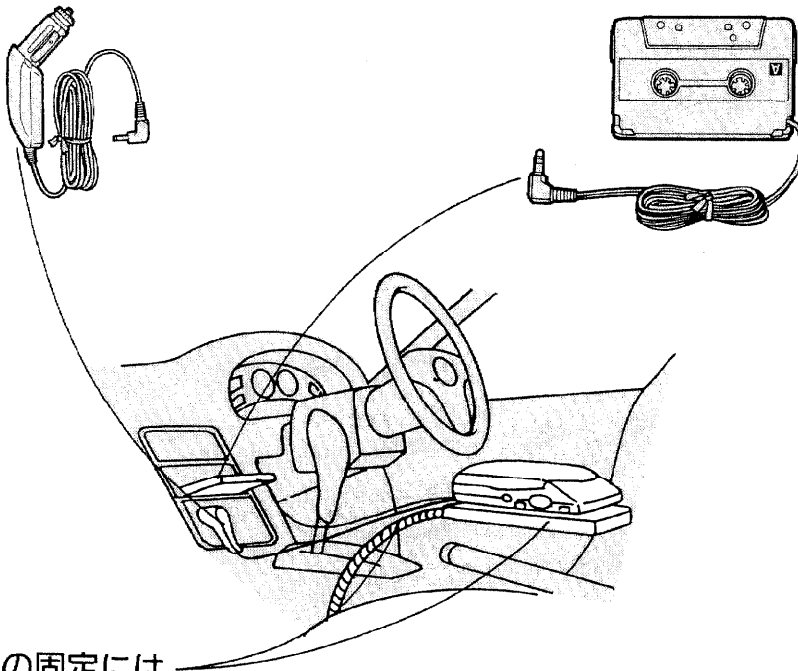
■カーマウントキット (SH-CDF9)

以下のものが入っています。

- カーアダプタ (SH-CDC9)
- カーインシュレータ (SH-CDF5A)
- フレキシブルアーム

●電源の接続には
カーアダプタ

●カーオーディオシステムへの接続には
CDカーステレオカセットアダプタ



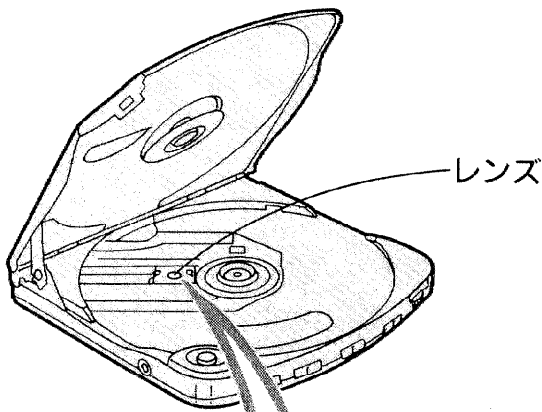
●本機の固定には
カーインシュレータ
フレキシブルアーム

- カーアダプタ (SH-CDC9)、カーインシュレータ (SH-CDF5A) は別々にお求めになることもできます。
- 詳しくはそれぞれの取扱説明書をご参照ください。

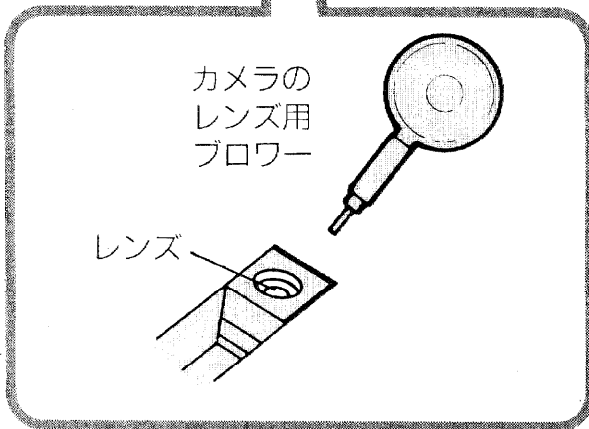
お手入れ

レンズの汚れは

ディスクホルダを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。



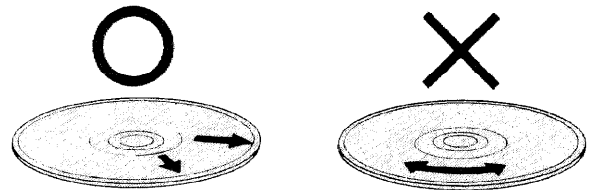
- ほこりなどは



- 万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

ディスクの汚れは

水を含ませたやわらかい布でふいてください。



必ず内側から
外側へ

この方向にふくと、
傷がついたとき
雑音になりやすい。

キャビネットの汚れは

やわらかい布でからぶきします。
汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶
液をしめらせた布でふいてください。

使用上のご注意

安全にご使用いただくために

- 家庭用電源で使うときは、必ずAC（交流）100Vでお使いください。
- コンセントへの抜差しは、必ずACアダプタを持って行なってください。また、ぬれた手で抜差ししますと、感電のおそれがあり、非常に危険です。
- 長時間直射日光の当たる所に放置しないでください。
キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。
- 次のような場所での使用や放置は避けてください。
 1. 風呂場など湿気の多い所
 2. ほこりの多い所
 3. 磁石・テレビなど磁気を帯びた所
- 本機を落としたり、強い衝撃をあたえないでください。

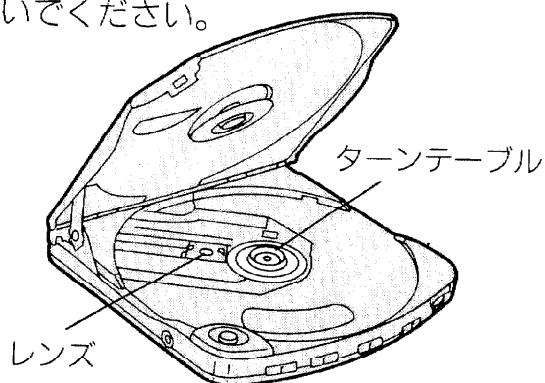
ステレオヘッドホン使用時のご注意

- 耳をあまり刺激しないよう、また、周囲の人に迷惑をかけない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対にご使用にならないでください。
また、歩行中でも音量を上げ過ぎると外の音が聞こえにくくなり危険ですので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に充分注意してください。
- 本体に巻付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

操作上のご注意

ほこりにご注意

レンズにほこりが付かないようにディスクホルダは必ず閉じておいてください。またレンズやターンテーブルに手を触れないでください。



ホルダを開くときは

ディスクが落ちる場合がありますので、水平にしてください。

レンズの露つきについて

次のような場合にレンズに露がつくことがあります。

- 暖房を始めた直後の部屋
- 冷えた戸外や冷房のきいた部屋から急に温かい部屋に移したとき

このようなときは、正常に動作しないことがありますので、約1時間待ってから使用してください。

演奏時間の表示について

本機が表示する総演奏時間は、曲間を含めた時間です。コンパクトディスクに付属の解説書に記された演奏時間とは数秒の差が生じる場合があります。

誤って演奏がスタートしないように

持ち運ぶときは、HOLD^{ホールド}状態にしておくことをおすすめします。

テープ等を近づけないで！

本機は磁石を使用していますので、大切な記録が消える場合があります。

チューナやTVから離して

雑音や画像の乱れが生じる場合があります。離してもだめな場合は、本機の電源を切ってください。また、ACアダプタでご使用の場合は、ACアダプタを抜いてください。

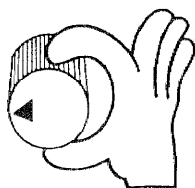
音量にご注意

コンパクトディスクは、アナログレコードに比べ非常にノイズが少なくなっています。音量はあらかじめ絞っておいてください。アンプから思わぬ大出力が出て、スピーカを破損させる恐れがあります。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク



コンパクトディスクについて

ディスクの汚れや、傷、そりなどは雑音や音とびの原因になりますので、次のことにご注意ください。

コンパクトディスクは



のマークが入ったものをご使用ください。

取扱上のご注意

- ディスク面に爪等で傷を付けないように。
- ディスクを折り曲げないように。
- ヘアードライヤー等でディスクを乾燥させないように。
- ラベル面にボールペンや硬い鉛筆等で字を書かないように。
- 紙などを貼らないように。
- ディスク面に露がいたら、やわらかい布でふいてください。

保管上のご注意

- 必ず専用のディスクケースに入れてください。
- 次のようなところには置かないでください。
 - 長時間直射日光の当たるところ。
 - 暖房器具の近くなど、温度が高いところ。
 - 湿気やほこりの多いところ。
 - 自動車のダッシュボードの上や、リアウインドの近くは絶対に避けてください。

故障!? と思う前に

修理を依頼される前に、再度この表と、接続のしかた、及び接続した各機器のつまみ位置をご確認ください。

この表には接続の違いによる項目及び各機器のつまみ位置の違いによるチェック項目は省略しています。なお、下記の処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お求めの販売店にご相談ください。

症 状	主 な 原 因	処 置
ディスクホルダが開かない。	<ul style="list-style-type: none"> ● HOLD状態になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● HOLD状態を解除する。
ディスクホルダが閉じない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクがゆがんで入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● もう一度入れ直す。
ディスクは装着されるが演奏できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● HOLD状態になっている。 ● ディスクが表裏逆。 ● ディスクの汚れ。 ● ディスクの傷。 ● ディスクの反り。 ● 規格外のディスクを使用している。 ● 露がついている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● HOLD状態を解除する。 ● ラベル面を上にする。 ● やわらかい布でふく。 ● 新しいディスクと取りかえる。 ● 新しいディスクと取りかえる。 ● 別のディスクと取りかえる。 ● 約1時間待ってから使用する。
専用リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコン受光部が装着されていない。 ● リチウム電池が装着されていない。 ● リチウム電池が消耗している。 ● 電源が充電電池または乾電池である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● REMOTE ^{リモート} SENSOR ^{センサー}端子に装着する。 ● リチウム電池を装着する。 ● 新しいリチウム電池を装着する。 ● 本体のPLAY ^{プレイ}キーを押してから操作する。

アフターサービス

保証書(別に添付してあります。)

保証書は、必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間 — ご購入日から一年間です。

修理を依頼されるとき

「故障!?と思う前に」に従って調べていただき、直らないときには、必ずACアダプタを抜いてから次の処置をしてください。

■保証期間中は、

恐れ入りますが、製品に保証書を添えて、お求めの販売店までご持参ください。

保証書の規定に従って販売店で修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、ご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

アフターサービス等について、 おわかりにならないとき

お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙ご参照）にお問合わせください。

定格

■オーディオ部

チャンネル数……………2チャンネル(ステレオ)
 周波数特性……………20~20,000Hz
 (+0.5dB, -1.5dB)
 出力電圧……………1Vrms(50kΩ負荷時)
 ダイナミックレンジ…96dB以上(EIAJ)
 S/N比……………100dB以上(EIAJ)
 フウ・フラッタ…………測定限界以下(EIAJ)
 DAコンバータ…………1ビット・MASH*
 ヘッドホン出力…………最大15mW/16Ω(可変)

■信号フォーマット

標本化周波数……………44.1kHz

■ピックアップ

光源……………半導体レーザー
 波長……………780nm
 レンズ……………ガラスプレス・レンズ

この定格は性能向上のため変更することがあります。

*MASHはNTTの登録商標です。

■総合

電源……………DC4.5V
 消費電力
 ACアダプタ……………3W
 電池……………0.55W
 寸法(幅×高さ×奥行)
 最大外形寸法……………128.8×22.8×129.4mm
 (EIAJ)
 本体寸法……………128×17.5×128mm
 重量……………346g(充電電池含む)

使用電池	演奏時間
付属充電電池 (フル充電(約3時間)時)	約2.5時間
乾電池パナソニック アルカリ(LR6)	約7時間
付属充電電池(フル充電時)と 乾電池パナソニック アルカリ(LR6)併用	約10時間

電源「切」時の消費電力……………約1.5W(ACのとき)

この定格はACアダプタを使用し、測定したものです。

便利メモ (おぼえのために、記入されると便利です)

ご購入年月日	年 月 日	品番	SL-XPS900
ご購入店名	電話()		-
ご相談窓口	電話()		-

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021